

2017年9月5日
東日本旅客鉄道株式会社

「モビリティ変革コンソーシアム」の設立について ～オープンイノベーションによりモビリティを変革する場を創出～

- JR 東日本は 2016 年 11 月に策定した「技術革新中長期ビジョン」の実現に向けて、モビリティを変革する場を創出する「モビリティ変革コンソーシアム」を設立します。
- 本コンソーシアムでは、交通事業者、国内外メーカー、大学、研究機関などが連携し、互いに力を合わせることによって、1社単独では難しい社会課題の解決に取り組めます。
- イノベーション・エコシステム¹の実現に向けて、当社とともにモビリティ変革コンソーシアムの活動を賛同、推進して頂けるメンバーを募集いたします。

1 本コンソーシアムの体制イメージ



¹ 技術革新を進めるための企業間などの産業上の連携（「エコシステム」：生態系）

² 「アイデア」＋「マラソン」の造語。あるテーマを解決する方法について一定期間で集中的にアイデア出しを行い、まとめていくイベント

³ 「ハック」＋「マラソン」の造語。あるテーマを解決する方法について一定期間で集中的にプログラムやアプリの開発を行うイベント

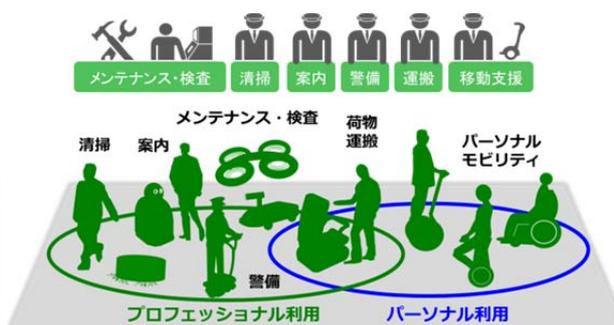
2 主なテーマと活動内容

(1) ワーキンググループ (WG) テーマ (案)

- ①Door to Door 推進 WG (出発地から到着地までのシームレスな移動の実現)
 - ・ パーソナルモビリティ、バス、タクシー等との運行連携による移動時間の短縮
 - ・ 事業者の枠を超えた情報共有化による、お客さま一人ひとりに応じた情報提供
- ②Smart City WG (次世代型の街のあり方とそれを支える公共交通の役割の検討)
 - ・ 他交通事業者や各種メーカーとの連携による踏切・ホーム等における事故の低減
 - ・ 再生可能エネルギーの活用や、地域との連携によるスマートグリッド⁴の確立
- ③ロボット活用 WG (公共交通機関におけるロボット技術の活用)
 - ・ ロボット技術やドローンを活用した検査・メンテナンス・サービス作業の軽減
 - ・ 移動支援ロボットを活用した荷物搬送や重作業支援



踏切・ホームの安全向上



ロボット技術の活用

(2) 活動内容

上記テーマに応じた実証実験の実施、アイデアソン・ハッカソンの開催、さらに、AI、IoT、ビッグデータ等の新規技術に関わる勉強会等を行います。

3 設立日

2017年9月5日(火)

4 ステアリングコミッティメンバー

(1) 委員長

浦壁 俊光 (東日本旅客鉄道株式会社 技術企画部長)

(2) 委員

石戸 奈々子氏 (NPO 法人 CANVAS 理事長)

川添 雄彦氏 (NTT サービスイノベーション総合研究所 所長)

西野 壽一氏 (株式会社日立製作所 代表執行役 執行役副社長)

羽藤 英二氏 (東京大学大学院工学系研究科教授)

林 千晶氏 (株式会社ロフトワーク代表取締役)

原田 昇氏 (東京大学大学院工学系研究科教授)

藤野 直明氏 (株式会社野村総合研究所 産業 IT イノベーション事業本部

主席コンサルタント)

安田 啓紀氏 (株式会社日建設計 Nikken Activity Design lab

クリエイティブ・ディレクター/ストラテジスト)

⁴ 専用の機器等を組み込んで電力の流れを需要・供給の両面から制御し最適化できる送電網

(3) 事務局

アーサー・ディ・リトル・ジャパン株式会社、
株式会社ジェイアール東日本企画、東日本旅客鉄道株式会社

5 説明会の開催

本コンソーシアムに関心がある方への説明会を以下のとおり2回開催いたします。

(1) 開催日時

9月28日(木)及び9月29日(金) 各日共 13:00~15:00

(2) 開催場所

ステーションコンファレンス万世橋
東京都千代田区神田須田町1-25 JR 神田万世橋ビル

(3) 内容

モビリティ変革コンソーシアム設立の趣旨と参加方法

(4) 説明会への参加方法

本コンソーシアムのHPにて、申し込みフォームに従って
お申し込みください。

[URL:http://www.jreast.co.jp/jremic/](http://www.jreast.co.jp/jremic/)

(9月5日(火) 14:00にオープン)



ステーションコンファレンス万世橋

6 主なスケジュール

今後、各ワーキンググループや勉強会を通じていくつかのテーマで実証実験を行い、5年後を目途にモビリティ変革に資する提言や、技術開発を目指します。

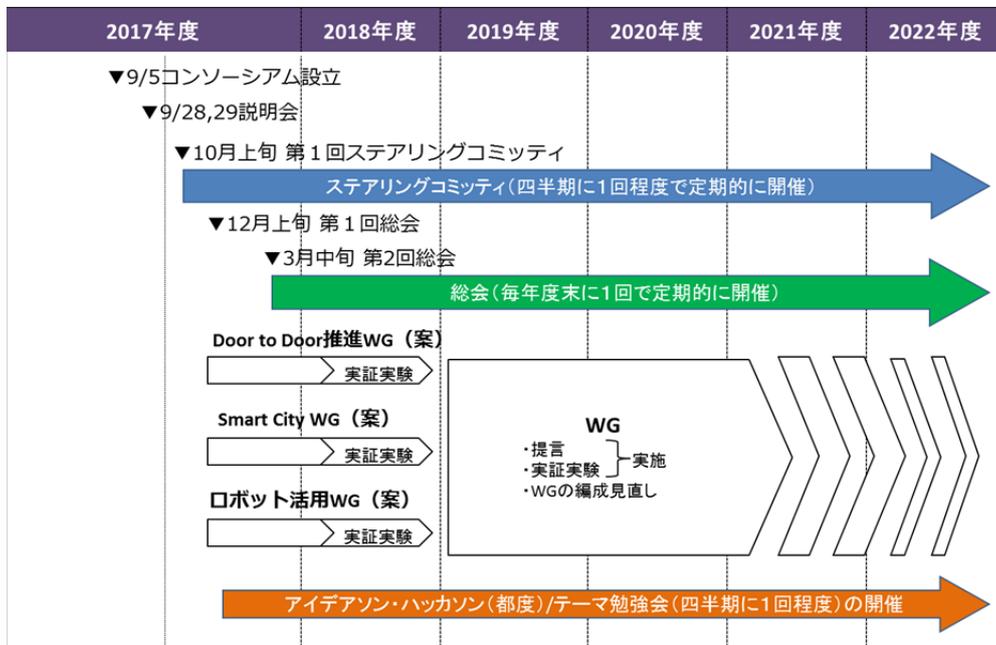




図 1: モビリティ変革コンソーシアム HP のトップページ

概要 About

趣旨

少子高齢化や地球環境問題などの社会問題から将来の公共交通についてもそのあり方が問われています。また、IoTやビッグデータ、AIを中心とした様々な先進技術が今後加速度的に進展することが予想されています。「モビリティ変革コンソーシアム」は解決が難しい社会課題や、次代の公共交通について、交通事業者と、各種の国内外企業、大学・研究機関などがつながりを創出し、オープンイノベーションによりモビリティ変革を実現する場として設立されました。

主な活動内容と体制

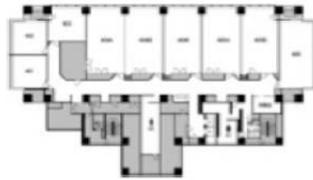
1. ステアリングコミッティ
コンソーシアムにおける各種活動の統括・管理及び意思決定を行う。
2. ワーキンググループ
モビリティ変革を推進するため、特定テーマでの調査・実証・提言などを行う。
3. アイデアソン・ハッカソンなどのイベント
モビリティ変革に関連する先進サービスや先進技術のアイデアを募集するイベントを開催する。
4. テーマ勉強会
モビリティ変革に関連する先進サービスや先進技術の知見を深めるために、特定テーマでの勉強会を開催する。
5. 総会(全体会議)
コンソーシアムの活動報告の他、参加者同士の新たな連携構築、知見の共有を行う。

図 2: 本コンソーシアムの概要(HP より)

コンソーシアムの概要や設立趣旨、会員募集などについて、次のとおり説明会を開催させていただきます。

開催日 9月28日 [木] および29日 [金] 13:00~15:00

開催場所 ステーションコンファレンス万世橋



所在地
〒101-0041
東京都千代田区神田須田町1-25
JR 神田万世橋ビル

アクセス
JR 秋葉原駅 電気街口 徒歩4分
JR 御茶ノ水駅 聖橋口 徒歩6分
JR 神田駅 北口 徒歩6分
銀座線 神田駅 6番出口 徒歩2分
丸の内線 淡路町駅 A3出口 徒歩3分
丸の内線 御茶ノ水駅 1番出口 徒歩8分
日比谷線 秋葉原駅 3番出口 徒歩6分
千代田線 新御茶ノ水駅 A3出口 徒歩3分
都営新宿線 小川町駅 A3出口 徒歩3分
都営新宿線 岩本町駅 A2出口 徒歩6分
つくばエクスプレス 秋葉原駅 A1出口 徒歩5分

図 3: 本コンソーシアムの説明会 (HP より)



図 4: 本コンソーシアムの検討領域